



# てんそくらぶ



## 上級編 (3・4年生対象)

### おかしを配る



みんなで「おかし配りゲーム」をしています。

#### ルール

- 1 みんなで輪になってすわります。
- 2 **スタート**の人から、時計回りに、何人目かごと(ならんだ人数より少ない数)に、おかしを配ります。
- 3 全員におかしを配ることができれば勝ちです。

**1** 10人で輪になりました。全員に配ることができたのはだれかな。**れい**と同じように、**スタート**の人から、おかしをもらった人を線をつないでいきましょう。

**れい** 2人目ごとに配ります。

**スタート**

ひしもちを配ったよ。  
全員に配れなかったね。

ロイ

ぼくは  
もらえなかったよ。

(1) 3人目ごとに **スタート** 配ります。

(2) 4人目ごとに **スタート** 配ります。

(3) 5人目ごとに **スタート** 配ります。

**2** 15人で輪になりました。次の4人のうち、1人だけが全員に配ることができました。□に当てはまる名前を書きましょう。

3人目ごとに配ったよ。 4人目ごとに配ったわ。 5人目ごとに配ったよ。 6人目ごとに配ったわ。

**スタート**

**3** 10人から20人までの、いろいろな人数で輪になりました。何人目ごとに配っても、必ず全員に配ることができる人数の輪がありました。何人で輪になったときかな。□に当てはまる人数をすべて書きましょう。

ならんだ人数より少ない数ごとに配るから、10人ならんだときは、1人目ごとから9人目ごとまでを調べるんだね。



## 算数大好き小学生の 算数パズル王国

### 注意

算数パズル王国は添削を  
いたしませんので、応募でき  
ません。ご注意ください。

### 第35回 数字ではさむ

数入れパズルです。次の **ルール** で、○に当てはまる数字を入れましょう。

#### ルール

- 1 1と1の間には1つの○が、2と2の間には2つの○が、……というように、同じ数字が書いてある○の間には、その数字と同じ数の○がならぶようにします。
- 2 0と0はとなり合わせにならべます。

**1** 0, 1, 2, 3, 4の数字を2こずつ、合計10こならべましょう。

**例**

(1)

(2)

(3)

**2** 0, 1, 2, 3, 4, 5の数字を2こずつ、合計12こならべましょう。

### 第34回の解答と解説(上級編)

#### ●解答

**1**

(1)

(2)

(3)

**2**

●解説 6人が総当たり戦をする場合の組み合わせを考える問題です。対戦表を作ってみるとわかりやすいでしょう。

**1** (1) 対戦表を作ると下のようになります。取り組みが決まっているものに○をつけてあります。残りの取り組みは9番です。1回目から5回目まで、同じ取り組みがないように組み合わせを考えていきましょう。

●	●	●	●	●	●
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○

(2) (3) (1)と同じように考えていきましょう。

**2** 勝敗を表にかき入れると、下のようになります(勝ちが○、負けが×)。左の対戦表で、勝敗や取り組みの組み合わせを考えながら、答えを出していきましょう。

○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○

まず、●から考えていきましょう。5回目で勝ったのは、●●●●●です。●の相手は●とわかっていて、●は4回目で●に負けているので、●に勝ったのは●ということになります。したがって、●は●に勝ったとわかります。1回目で勝ったのは、●●●●●です。●の相手は●とわかっていて、●は5回目で●に勝ったので、1回目で●に勝ったのは●ということになります。したがって、●は●に勝ったとわかります。このようにして、残りも勝敗から決めていきましょう。

### 算数パズル王国 第34回の解答と解説

●解説 チェスのナイトと同じ動き方(将棋の桂馬の動き方を8方向に拡大した動き方)をします。●から●まで進むときに、移動した経路が交差しないようにします。

**1**

(1)

(2)

(3)

**2**

(1)

(2)

- 1** 取った●の位置がわかっています。
- (1) ●から進める位置にある●は1個だけです。
  - (2) ●から進める位置にある●は2個ですが、●に進める位置にある●は1個だけです。この●から●の位置へと逆に考えていきましょう。
  - (3) ●から戻っていきましょう。

- 2** ●から●までに8個の●を取ります。位置がわからない●があります。
- (1) 8個の●のうち、3個の位置がわかっていて、そのうちの1個は●から1つ目です。続きを試していきましょう。
  - (2) ●の1つ手前の●の位置がわかっています。●から戻っていきましょう。